



北小っ子だより

甲州市立塩山北小学校
学校だより 第 2号
令和5年 5月29日
(文責：中村 裕司)

学校を飛び出して！

5月8日をもって、新型コロナウイルス感染症が5類に位置付けられました。これにより、この3年間行ってきた感染症対策については、季節性インフルエンザ並みの扱いになりました。

学校では、昨年度から当時の感染症対策をしながら、様々な教育活動を平常時に近い形で実施するようにしてきました。そして、今回の措置を受けて、様々な制約はほとんどない形で活動を開始しています。

5月からは、各学年で学校を飛び出して、校外での活動が行われました。また、31日からは6年生は修学旅行（2泊3日）に出かけます。

◇3年生「社会科」地区探検◇



3年生は社会科で甲州市の様子について学びます。その最初の活動として、学校周辺の町探検をしました。5月8日は、町屋・上東方面、17日には千野上・千野下方面に出かけました。私は8日に同行しました。自分たちの住む地域ですので、だいたい知っているつもりだったかもしれませんが、「社会科」の視点で見ると、これまで気づかなかったことや、見慣れない看板に気づくなど、「リアル」な体験でしか学べないことがいくつもありました。

『駅の北口には甲州電話のボックスがあったけど、南口にもあったかな？』

『公衆電話が駅にはあったけど、他のところにもあったかな？』

探検の途中でこんな質問をすると、一瞬「？」となる子もいましたが、みんなコースの様子を思い出しながら一生懸命答えてくれました。

◇3・4年生校外学習 六郷印章業連合組合・シルクの里公園・豊富郷土資料館◇

4年生の社会科は、主に山梨県を素材として社会の仕組みについて学びます。そこで、3・4年生は校外学習として山梨県の伝統産業である印章を「日本一のハンコの里」で印章彫刻士の方から指導していただきながら、自分の名前のはんこを彫る体験をしました。世界にただ一つのはんこ。書類への押印



が不要になりつつある現代ですが、文化としてのはんこと、伝統技能を目の当たりにする、これも「リアル」な学習でした。郷土資料館では、3年生の社会科で学ぶ、昔の暮らしとその道具、特に養蚕についての資料を見ることができました。甲州市役所の場所にも、50年ほど前までは繭の集荷場・製糸工場があったと記憶しています。甲州市の歴史にもつながる学習となりました。暑い中でしたが公園でも楽しく遊びました。

◇1・2年生校外学習 山梨県立科学館◇

1・2年生は、山梨県立科学館で1日過ごしました。午前中は、「シャボン玉」のサイエンスショーを見ました。大きなシャボン玉を作る様子や、いろいろな形の枠でどんな形のシャボン玉ができるか、プチ予想をしながら実験を見ました。できたシャボン玉が子どもたちの席に近づくと、一生懸命触ろうとしたり、席を立てしまったりする子もいましたが、シャボン玉実験にみんなが夢中になっていることがわかりました。自由時間には、たくさんの子たちがシャボン玉コーナーに集まっていました。おいしいお弁当を食べた後は、スライムづくり。みんな思い思いの色のスライムを作ることができました。また、自由時間の漢学では、2年生が1年生を連れて館内を巡ってくれている場面も見られ、「やさしい」北小の子の姿がほほえましく思えました。



◇東山梨陸上記録会（6年生）塩山総合グラウンド◇



東山梨地区のすべての小学校の6年生が集まり、陸上記録会が開かれました。リレーを除く6種目のどれか一つにエントリーし、練習の成果を生かして自分の記録に挑戦しました。5月の連休明けから始めた練習では、陸上競技への関心を高めるとともに、技能の向上をねらって5年生も参加しました。「記録会」なので、自分の記録を伸ばすことが一番の目標ではありますが、東山梨地区で6位以内の記録を出した6年生もいて、「げんき」な北小を示してくれたと

思っています。

* * * * *

学校の中だけと…

1年生は、5月17日に生活科の学習で学校探検をしました。校長室にも来てくれました。入室するときには、「失礼します。1年の〇〇です。はいいいですか。」と、練習したとおりに礼儀正しく入ってきました。初めて入る部屋で、もの珍しかったのでしょうか、ゆっくり滞在しているグループもありました。

1年生・3年生は、交通安全教室で、安全な歩行・横断の仕方、自転車の乗り方についてのルールまなびました。自転車については、4月からヘルメット着用が義務化され（努力義務）ました。昨年は、PTAの取り組みとして、先取りした形でヘルメット着用に取り組みましたが、今回の法改正を機に100%の着用率となることを望みます。



2年生、5年生、たんぼぼ・ひまわり学級では、何種類か野菜を栽培しています。順調に根付いているようなので、収穫が楽しみです。また、**3年生は、モンシロチョウの観察のためのキャベツを、卵は産みつけられていないか、幼虫はいないかと毎朝集まって観察しています。****6年生は、植物のからだのつくりとはたらきの学習のため、ジャガイモを栽培しています。****1年生は**そろそろ**アサガオ**の種まきをする頃です。**4年生のヘチマ**の苗も順調そうです。ICTにより、バーチャルでの体験が簡単にできる時代ではありますが、リアルな体験として自然とか季節を感じることが出来る活動は大切にしていきたいと思います。一方で、現代社会に生きるための資質・能力の一つとして情報活用能力は、日々の学習の中で確実に身に着けられるよう取り組んでいきます。

◇お知らせ1◇

5月20日に安全安心メールでお知らせした桜の木のことです。27・28日に危険箇所（腐食が進んでいるとみられる枝の切除していただきました。合わせて、柄の木も一部切っていただきました。

ソメイヨシノの寿命は60～70年とされています。校庭の桜は、開校した昭和30年ごろに植えられたものと思われる、開校から68年が経過していることを考えると、かなりの老木と言えます。

今後、校地内の安全を考えた場合、桜の木については、伐採や植樹についての検討を始める時期にきていると考えられます。これからの数年を見据えて、桜の木の樹勢などを見極めた上で、その対応について検討していきたいと思います。

◇お知らせ2◇

事務職七海めぐみの産休終了に伴い、5月15日をもって網野妙子は産休代替としての事務職を退職となりましたが、引き続きスクールサポートスタッフとして半日の勤務をすることとなりました。また、16日からは育休代替として、新しく小野田雅一が事務職として勤務しています。よろしくお願いいたします。

